

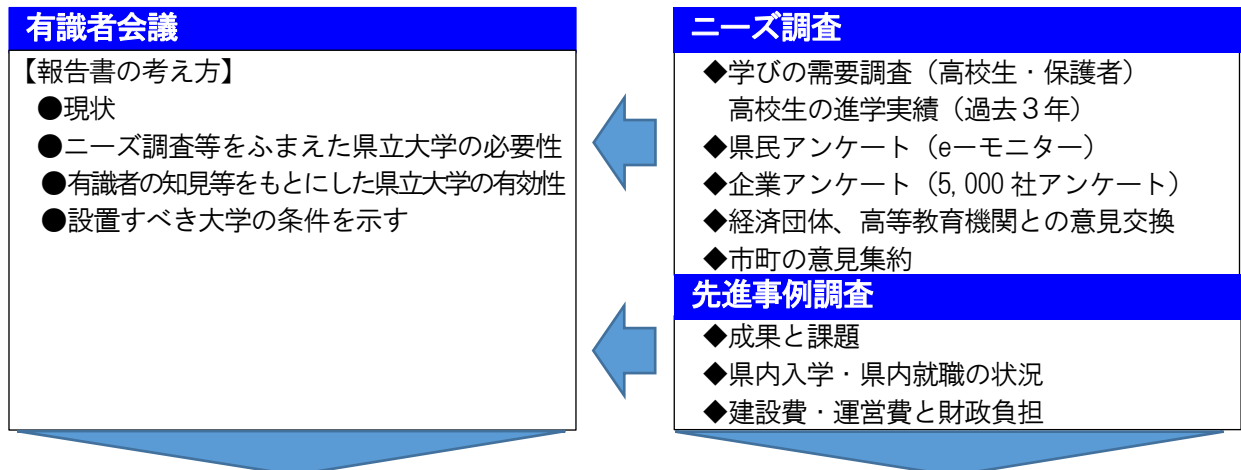
県立大学の設置の検討スケジュールについて

県立大学の設置の検討については、今年度中に県としての方向性を提示することをめざし取り組み始め、6月に開催された戦略企画雇用経済常任委員会において、財政負担や設置目的を合わせて議論しないと判断できないのではないかとのご意見をいただきました。

今年度は、高校生を対象としたニーズ調査結果、他県の公立大学等の調査結果、有識者会議からの報告、議会や県民、企業等の皆さんからの意見などをもとに、県立大学の設置の必要性や有効性について検討し、今年度末に、まず設置の意義の有無をお示ししたいと考えています。

そして、設置の意義があると判断した場合は、令和4年度に、具体的な大学像等の検討を進め、それをもとに、必要経費（建設費、運営費）や県内大学への影響などを検討したうえで、議会や県民、企業等の皆さんの意見をお聞きし、県として最終的に県立大学を設置するかどうかの考えをお示ししたいと考えています。

(令和3年度)



県の検討の中間報告

【中間報告の考え方】

- 三重県の高等教育機関の現状
- ニーズ調査、進学実績等の分析
- 有識者会議から報告された設置すべき条件を満たす場合の検討
- 先進事例調査にもとづく建設費等の試算

を示した上で、県立大学の設置にかかる意義（必要性・有効性がある、意義があるかどうか）を示す。あわせて、今後の検討の進め方を示す

意義がある場合

(令和4年度)

県の方針の検討

〔取組内容〕

- 県立大学設置検討委員会の設置（県の方針案の作成）
 - 建設費等試算（建設費、運営費、費用便益分析等）
 - 他都道府県事例をふまえた大学支援策の検討
 - 県民アンケート、企業アンケートの実施
 - 経済団体、高等教育機関等の意見交換
- ⇒具体的な大学像等の検討を進める中で、議会や県民・企業の意向や県の財政負担等をふまえ、県として設置するかどうか意思決定

